

関西経済レポート（8 月）

企画部経済調査室（大阪）

～一部で持ち直すが足踏み状態が継続～

【足元の経済情勢と当面の見通し】

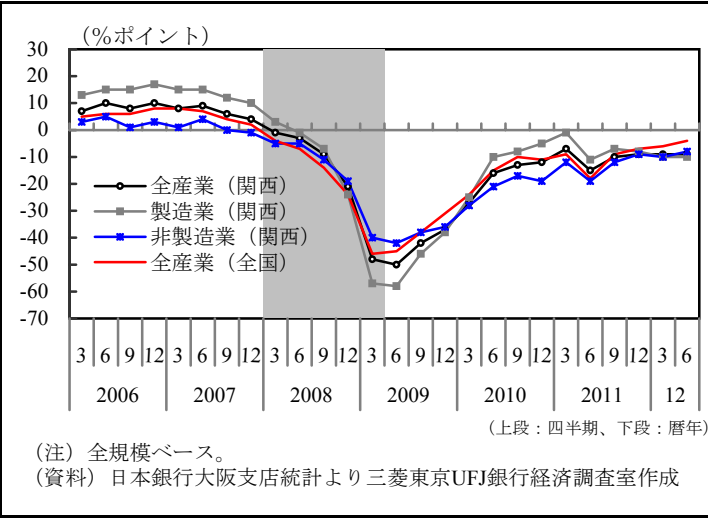
◎関西経済は、「持ち直しの動きもみられるが、なお足踏み状態となっている」（日銀大阪支店）。個人消費や住宅投資が堅調なうえ、設備投資にも明るさが見られ始めたが、輸出の回復力が弱く、他地域比でやや見劣りする感は否めない。

- 生産は、6 月の季節調整済指数が前月比+0.1%とほぼ横ばい、輸出が好調だった前年同月との対比では▲7.3%とマイナス幅が拡大した。業種別では、鉄鋼、化学など素材業種の一部がやや持ち直し、これまで好調だった輸送機械が前年比+0.5%と一服しつつある。一般機械は▲13.5%と 2 月以降停滞が続いており、5 月に改善の兆しをみせた電気機械も再度、前年比 2 桁減となった。
- 輸出（金額ベース）は、7 月は前年比▲9.8%で 11 ヶ月連続マイナス。輸出先別には、米国向けが前年比▲0.1%とほぼ横ばいで底堅く推移しているのに対し、EU 向けは同▲25.6%で一段と減速している。アジア向けは同▲10.0%減で ASEAN の一部を除き不振が続いている。品目別では、鉄鋼が前年比+1.3%増と 10 ヶ月振りの増加に転じたものの、電気機器が同▲20.4%、一般機械が同▲8.9%と加工組立系の主力業種は厳しい状況にある。
- 設備投資（法人企業統計）は、1～3 月が前年比▲3.5%と 4 四半期連続の減少で、同+3.7%と 4 四半期振りで増加に転じた全国に比べ弱さは否めない。一方、日銀短観 6 月調査の設備投資計画が前回調査比で上方修正され、電力需給の逼迫を想定した節電投資が増加するなどマインドは改善しつつある。
- 個人消費は、緩やかに回復しているが業態・品目によりバラツキがあり春先の勢いはない。6 月の大型小売店販売額は前年比▲3.4%と下旬の低温が響きマイナス幅が拡大した。このうち百貨店売上高は昨年、新規開業・増床効果で発射台が高かった反動もあり 4 月以降、前年割れとなっている。ただ一方で、コンビニエンスストアは天候要因によるブレはあるが好調。雇用・所得環境が比較的堅調なことを踏まえると、他の需要部門との対比では堅調な推移が見込まれる。
- 住宅投資は、回復基調が続いている。6 月の新設住宅着工戸数は前年比+1.3%とやや鈍化するも 6 ヶ月連続のプラスとなっている。内訳をみると 3 月以降大幅増が続いたマンションが前年比▲17.2%と一服したが、持家・貸家は増加基調を維持している。なお、7 月のマンション発売戸数は前年比+66.6%と 5 ヶ月連続で 2 桁増となっている。契約率は 80.1%と前月に続き 80%を上回っており、在庫は小幅に増加したものの水準が低く、需給は良好といえよう。



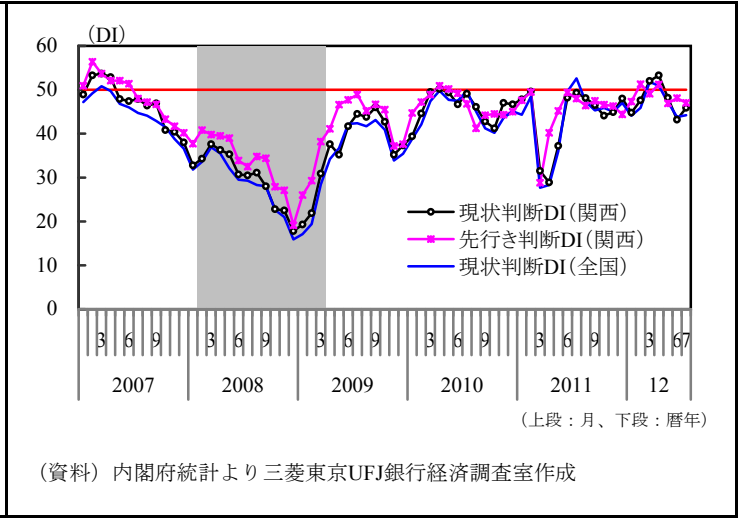
【日銀短観】

業況判断DI（12年6月調査）は▲9ポイントと、前回12年3月調査から横ばい。



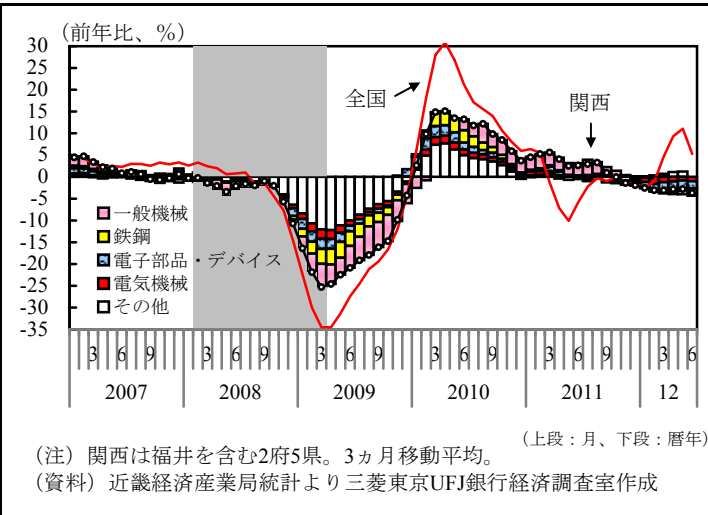
【景気ウォッチャー調査】

現状判断DI（7月）は45.9（前月比+2.7ポイント）と上昇、先行き判断は47.0（同▲1.1ポイント）と低下。



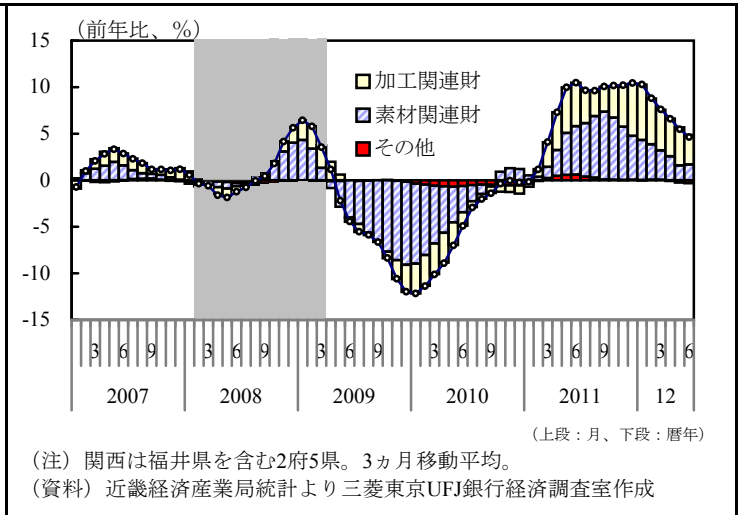
【生産】

鉱工業生産（6月）は、前年比▲3.7%（3ヵ月移動平均）と9ヵ月連続のマイナス。



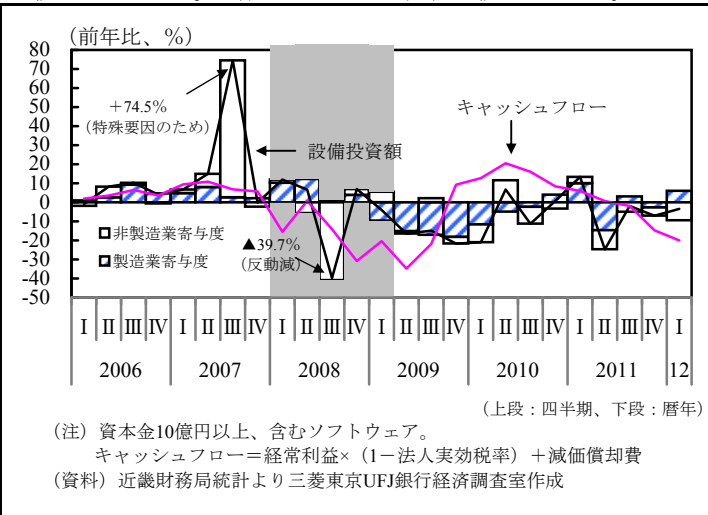
【在庫】

在庫指数（6月）は前年比+4.6%（3ヵ月移動平均）と1年5ヵ月連続のプラス。



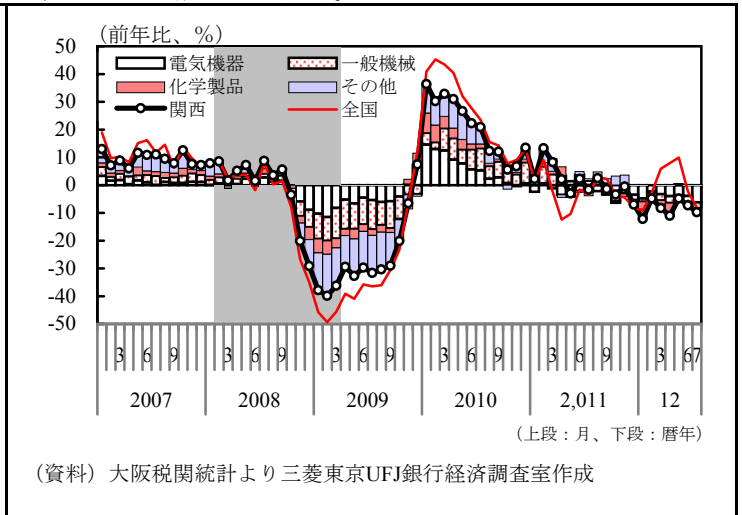
【設備投資】

設備投資額（12年1～3月期）は前年比▲3.5%と4四半期連続のマイナス。キャッシュフローも3四半期連続マイナス。



【輸出】

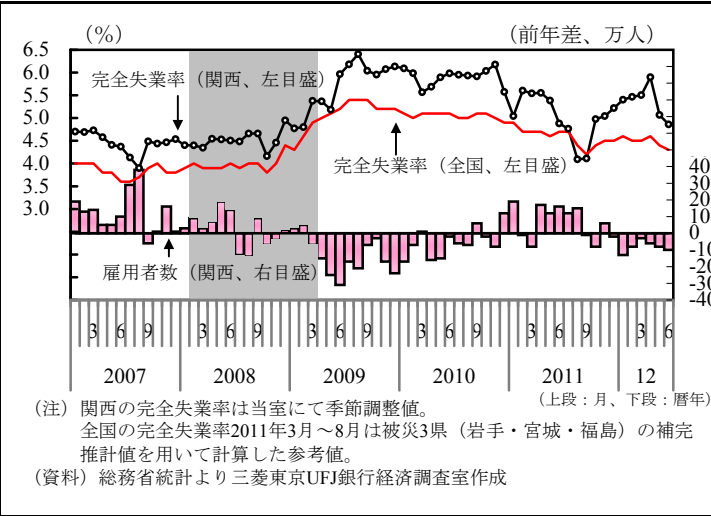
輸出金額（7月）は前年比▲9.8%と11ヵ月連続の減少、マイナス幅もやや拡大。



(注) 網掛け部分は景気後退期間

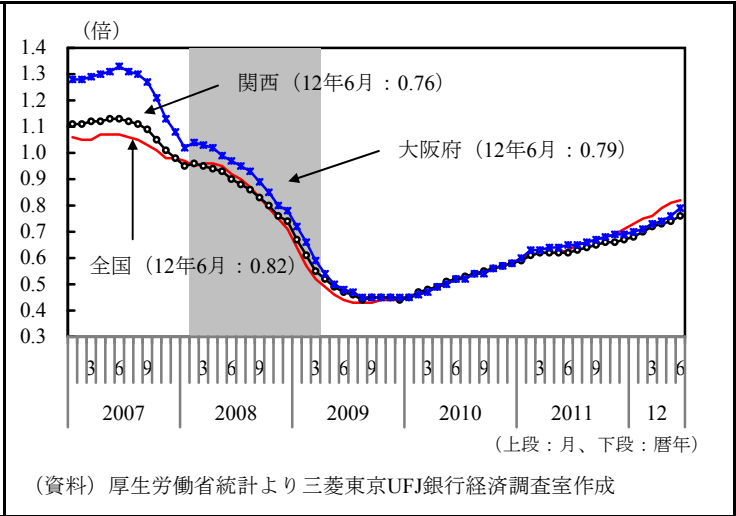
【失業率と雇用者数】

失業率（6月、4.9%）は2ヵ月連続で改善、雇用者数（6月、前年差▲10万人）は7ヵ月連続のマイナス。



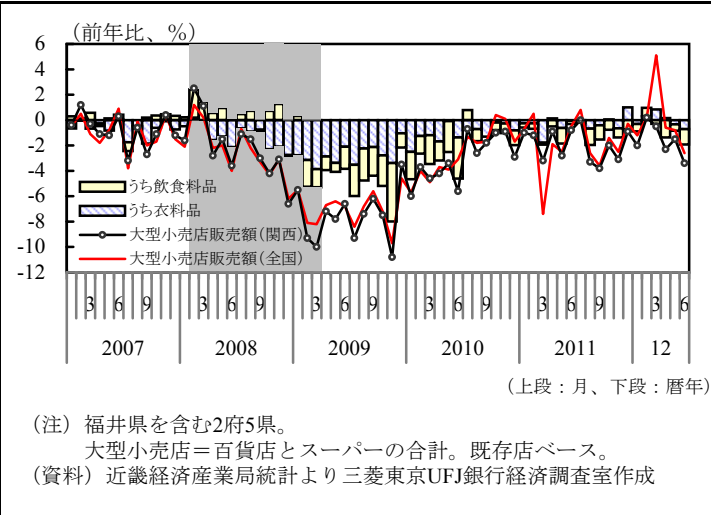
【有効求人倍率】

有効求人倍率（6月）は0.76倍と7ヵ月連続の改善。



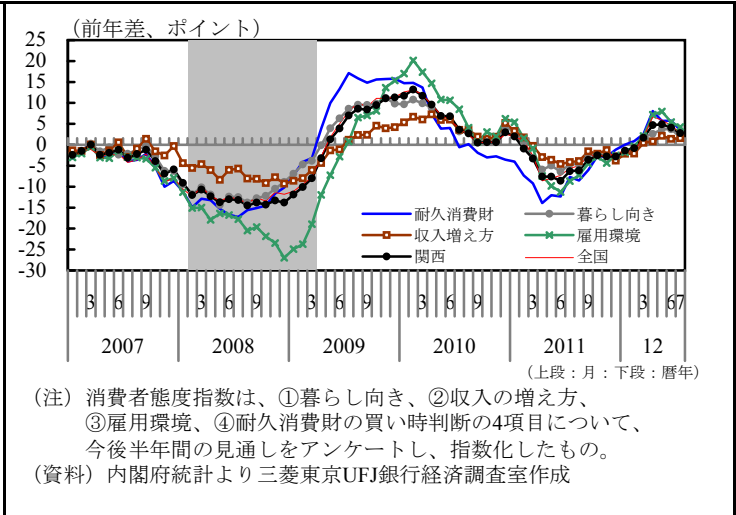
【大型小売店販売】

大型小売店販売額（6月）は前年比▲3.4%と4ヵ月連続のマイナス。



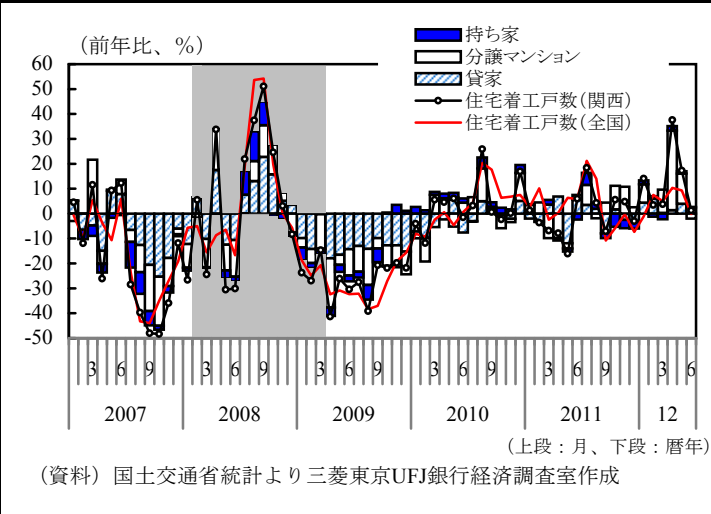
【消費者態度指数】

消費者態度指数（7月）は、前年差+2.8ポイントと上昇、前月差は▲0.3ポイントと低下。



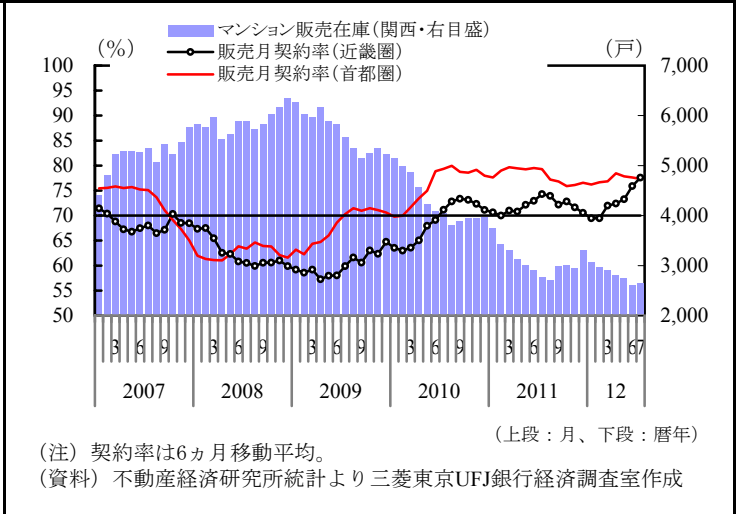
【住宅着工】

住宅着工（6月）は前年比+1.3%と6ヵ月連続のプラス。増加幅は前月に比べて大幅に縮小。



【マンション動向】

販売月契約率（7月）は6ヵ月移動平均ベースで77.6%と、5ヵ月連続で好不調の目安（70%）を超えた。



(注) 網掛け部分は景気後退期間

関西経済主要指標一覧

		10年度	11年度	12年度 計画	11 4~6	11 7~9	11 10~12	12 1~3	12 4~6	11 5	11 6	11 7	11 8	11 9	11 10	11 11	11 12	12 1	12 2	12 3	12 4	12 5	12 6	12 7				
景況感	日銀短観(業況判断DI) 全規模・全産業	関西	-	-	-	▲15	▲10	▲9	▲9	▲9	-	▲15	-	-	▲10	-	-	▲9	-	-	▲9	-	-	▲9	-			
	全国	-	-	-	-	▲18	▲9	▲7	▲6	▲4	-	▲18	-	-	▲9	-	-	▲7	-	-	▲6	-	-	▲4	-			
景気ウォッチャー調査 (現状判断DI)	関西	45.7	45.0	-	38.1	48.0	45.7	48.1	48.2	37.2	48.2	49.3	48.1	46.5	44.1	44.9	48.0	44.8	47.6	52.0	53.3	48.2	43.2	45.9				
	全国	44.2	44.9	-	38.0	48.4	46.0	47.3	47.3	36.0	49.6	52.6	47.3	45.3	45.9	45.0	47.0	44.1	45.9	51.8	50.9	47.2	43.8	44.2				
生産・在庫	鉱工業生産 上段:季調済前月(期)比% 下段:前年同月(期)比%	関西	8.0	▲0.4	-	▲1.6	▲2.2	▲1.9	0.6	▲0.8	▲0.2	1.9	▲1.3	▲0.4	▲5.1	2.1	0.5	▲2.1	3.8	▲3.5	1.6	1.3	▲3.0	0.1	-			
	全国	9.3	▲1.0	-	▲4.2	5.4	0.4	1.3	▲2.0	▲5.8	▲0.9	▲1.6	4.8	5.3	▲4.6	▲0.6	▲1.7	1.6	▲2.4	0.9	▲2.9	▲3.0	▲1.6	1.5	14.2	12.9	6.0	▲1.5
在庫	在庫 上段:季調済前月(期)比% 下段:前年同月(期)比% 年度、四半期は平均値	関西	▲0.6	9.6	-	4.9	1.1	0.5	1.0	2.0	0.9	▲0.5	0.2	1.4	▲0.1	0.1	0.3	▲0.6	0.4	▲0.3	3.3	0.5	▲1.3	1.0	-			
	全国	2.7	5.4	-	10.4	10.1	10.4	7.7	4.7	11.0	9.2	8.8	10.8	10.6	9.1	10.9	11.3	8.8	6.6	7.5	5.8	3.4	4.9	-				
貿易	輸出金額(円ベース) 前年同月(期)比%	関西	14.1	▲2.9	-	0.5	▲0.3	▲3.8	▲8.3	▲7.8	▲3.0	2.2	▲1.6	2.5	▲1.4	▲3.4	▲0.5	▲7.0	▲12.2	▲4.8	▲8.3	▲11.0	▲4.8	▲7.3	▲9.8			
	全国	14.9	▲3.7	-	▲8.1	0.5	▲5.5	▲1.6	4.8	▲10.3	▲1.6	▲3.3	2.8	2.3	▲3.8	▲4.5	▲8.0	▲9.2	▲2.7	5.9	7.9	10.0	▲2.3	▲8.1				
輸入金額(円ベース) 前年同月(期)比%	関西	16.0	13.6	-	13.5	17.1	17.6	6.6	2.0	16.4	11.9	19.7	15.9	15.7	22.4	16.7	14.2	12.6	6.7	1.2	2.5	6.1	▲2.5	▲1.3				
	全国	16.0	11.6	-	10.5	13.8	12.4	9.9	5.1	12.4	9.9	9.9	19.2	12.2	17.9	11.5	8.2	9.6	9.3	10.6	8.1	9.4	▲2.2	2.1				
設備投資	日銀短観(設備投資計画) 全規模・全産業、前年比%	関西	2.4	▲6.1	8.4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
	全国	▲2.2	1.7	6.7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
法人企業統計(大企業設備投資) 前年比%	関西	-	-	-	▲24.7	▲1.9	▲7.1	▲3.5	-	-	▲24.7	-	-	▲1.9	-	-	▲7.1	-	-	▲3.5	-	-	-	-	-			
	全国	-	-	-	▲5.1	▲1.6	▲1.1	3.7	-	-	▲5.1	-	-	▲1.6	-	-	▲1.1	-	-	3.7	-	-	-	-	-			
雇用	完全失業率 年度、四半期:原数値、月次:季調値、%	関西	5.8	5.0	-	5.2	4.5	5.0	5.5	5.2	5.4	4.9	4.8	4.1	4.1	5.0	5.0	5.2	5.4	5.5	5.5	5.9	5.1	4.9	-			
	全国	5.0	4.6	-	4.8	4.5	4.3	4.5	4.6	4.6	4.7	4.7	4.4	4.2	4.4	4.5	4.5	4.5	4.6	4.5	4.5	4.6	4.4	4.3	-			
雇用者数 前年差、万人(※暦年)	関西	※▲5	※6	-	15	9	▲1	▲8	▲8	12	16	12	15	▲1	▲8	6	▲2	▲13	▲8	▲3	▲6	▲8	▲10	-				
	全国	※3	※8	-	28	▲27	5	▲30	0	37	41	▲19	▲33	▲28	▲24	24	13	▲28	▲43	▲17	▲15	▲37	4	-				
有効求人倍率 季調値、倍	関西	0.56	0.66	-	0.62	0.64	0.66	0.70	0.74	0.62	0.62	0.63	0.64	0.65	0.66	0.66	0.67	0.68	0.70	0.72	0.73	0.74	0.76	-				
	全国	0.56	0.68	-	0.62	0.66	0.69	0.75	0.81	0.62	0.63	0.65	0.66	0.67	0.68	0.69	0.71	0.73	0.75	0.76	0.79	0.81	0.82	-				
個人消費	名目消費支出額(家計調査ベース) 二人以上の世帯、前年比%	関西	▲3.5	1.4	-	2.5	1.0	1.2	1.0	▲5.3	3.9	1.2	5.6	4.6	▲6.9	▲1.0	▲0.7	4.8	▲6.1	9.5	0.8	▲2.5	▲5.8	▲7.7	-			
	全国	▲1.5	▲1.3	-	▲2.6	▲2.6	▲1.3	1.5	3.0	▲1.6	▲3.9	▲1.8	▲3.9	▲1.9	▲0.6	▲3.8	0.3	▲2.1	2.7	4.1	3.2	4.3	1.5	-				
消費支出額(家計消費指数参考統計) 前年比%	関西	-	0.4	-	1.8	0.0	▲2.3	2.4	▲3.4	1.9	2.3	3.2	▲0.4	▲2.7	▲2.1	▲5.6	0.3	▲1.7	5.3	3.9	▲2.0	▲1.4	▲6.9	-				
	全国	-	▲1.3	-	▲2.2	▲3.8	▲1.9	2.9	2.6	▲1.6	▲1.9	▲2.8	▲5.1	▲3.3	▲2.4	▲3.8	0.0	▲0.4	3.6	5.5	3.9	3.2	0.5	-				
大型小売店販売額 店舗調整値、前年比%	関西	▲2.4	▲1.6	-	▲1.5	▲2.3	▲1.9	▲0.8	▲2.4	▲2.8	▲0.8	0.0	▲3.3	▲3.8	▲2.0	▲3.1	▲0.9	▲2.0	0.2	▲0.5	▲2.3	▲1.5	▲3.4	-				
	全国	▲2.0	▲0.9	-	▲1.6	▲1.7	▲1.3	1.3	▲1.3	▲2.5	▲0.5	0.8	▲2.6	▲3.6	▲1.4	▲2.5	▲0.3	▲1.2	0.2	5.1	▲0.6	▲0.8	▲2.6	-				
消費者態度指数 前年差	関西	2.7	▲4.0	-	▲7.9	▲5.3	▲2.7	▲0.2	4.6	▲7.6	▲8.6	▲6.3	▲6.1	▲3.6	▲2.5	▲2.8	▲2.8	▲1.4	▲0.8	1.7	4.7	4.9	4.1	2.8				
	全国	2.8	▲3.8	-	▲8.0	▲4.4	▲2.4	▲0.4	5.7	▲8.0	▲7.3	▲5.6	▲5.0	▲2.7	▲2.3	▲2.9	▲2.0	▲1.5	▲1.5	1.8	6.7	5.9	4.6	2.8				
住宅投資	新設住宅着工戸数 前年比%	関西	3.3	2.2	-	▲5.9	5.2	2.2	6.9	18.0	▲16.1	5.9	18.3	4.3	▲7.1	5.6	4.8	▲3.0	14.1	3.4	3.8	37.6	17.3	1.3	-			
	全国	5.6	2.7	-	4.1	7.9	▲4.5	3.7	6.2	6.4	5.8	21.2	14.0	▲10.8	▲5.8	▲0.3	▲7.3	▲1.1	7.5	5.0	10.3	9.3	▲0.2	-				
マンション供給戸数 前年比%	近畿圏	13.2	▲5.5	-	▲14.6	▲15.9	5.8	4.3	17.4	1.0	▲22.9	▲18.2	▲23.9	▲7.3	11.6	▲31.6	44.3	▲22.6	▲7.1	34.7	30.9	15.7	11.0	66.6				
	首都圏	19.2	0.4	-	▲20.2	5.4	9.6	7.9	19.4	3.6	▲32.9	▲1.3	1.7	16.7	▲9.3	31.0	8.5	32.6	13.0	▲6.1	81.7	▲14.9	16.4	▲1.0				

(注)有効求人倍率の年度、四半期は、季節調整値の単純平均。全国完全失業率、雇用者数の網掛け部分は、被災3県(岩手・宮城・福島)の補完推計値を用いて計算した参考値。設備投資は、ソフトウェアを含む。
(資料)日本銀行大阪支店、内閣府、近畿経済産業局、大阪税関、近畿財務局、総務省、厚生労働省、国土交通省、不動産経済研究所資料等より三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

照会先:企画部経済調査室(大阪) 鈴木 直人
E-mail: naoto_2_suzuki@mufg.jp

※当資料は情報提供のみを目的として作成されたものであり、金融商品の売買や投資など何らかの行動を勧誘するものではありません。ご利用に関しては、すべてお客様御自身でご判断下さいませよう、宜しくお願い申し上げます。
当資料は信頼できるとされる情報に基づいて作成されていますが、当室はその正確性を保証するものではありません。内容は予告なしに変更することがありますので、予めご了承下さい。また、当資料は著作物であり、著作権法により保護されております。全文または一部を転載する場合は出所を明記してください。
※「関西」は、特に指定のない限り2府4県(滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県)。また、指標を発表している省庁などが「近畿」としている場合も「関西」に統一しています。

【ご参考：関西経済に関する主要指標・調査資料の公表予定(次回直近分)】

指標・調査資料名(カッコ内は調査時点)		公表頻度	公表予定日時(注)
主要指標	全国企業短期経済観測調査-近畿地区-(24年9月調査)	年4回	10月1日(月)／午後
	景気ウォッチャー調査(24年8月)	毎月	9月10日(月)／午後
	近畿地域鉱工業生産動向(24年7月)	毎月	9月11日(火)／午後
	貿易統計(輸出・輸入)(24年8月)	毎月	9月20日(木)／午後
	法人企業統計調査／近畿管内分(24年4-6月期)	年4回	9月3日(月)／午後
	法人企業景気予測調査／近畿地区(24年7-9月期)	年4回	9月11日(火)／午後
	完全失業率(労働力調査)(24年7月)	毎月	8月31日(金)／午前
	雇用者数(労働力調査)(24年7月)	毎月	8月31日(金)／午前
	有効求人倍率(一般職業紹介状況)(24年7月)	毎月	8月31日(金)／午前
	家計調査(名目消費支出額)(24年7月)	毎月	8月31日(金)／午前
	家計消費指数(24年7月)	毎月	9月14日(金)／午後
	大型小売店販売状況(近畿地域)(24年7月)	毎月	9月4日(火)／午後
	消費者態度指数(消費動向調査)(24年8月)	毎月	9月10日(月)／午後
	住宅着工統計(新設住宅着工戸数)(24年7月)	毎月	8月31日(金)／午後
	近畿圏のマンション市場動向(24年8月)	毎月	9月13日(木)／午後
経済全般	日本銀行「地域経済報告(さくらレポート)」	年4回	10月中旬
	内閣府「地域経済動向」	年4回	8月29日(水)／午後
	近畿財務局「管内経済情勢報告」	年4回	10月下旬
	近畿経済産業局「近畿地域経済産業の動向」	年4回	10月中旬
	日本銀行大阪支店「近畿地域金融経済概況」(24年9月)	毎月	9月中旬

(表注)あくまで目安であり、公表主体の事情により変更される可能性あり。

(資料)各種ホームページ、新聞報道等を基に三菱東京UFJ銀行経済調査室作成